

平成27年日本民間放送連盟賞
番組部門 テレビドラマ番組
最優秀賞 受賞！
「マザーズ」

中京テレビが制作(2014年10月18日放送)したドラマ「マザーズ」が平成27年日本民間放送連盟賞番組部門テレビドラマ番組で最優秀賞を受賞しました。

丹念な取材に裏打ちされた脚本とともに、自然な演技を引き出す巧みな演出が見ごたえのあるドラマを作り出していると非常に高い評価を受けての受賞となりました。



●最優秀賞受賞作品

□番組 中京テレビ開局45周年記念ドラマ「マザーズ」

□内容 『僕には3人の母がいる。僕を産んでくれた母、育ててくれた母、そして僕とその2人を結び付けてくれた母。』
養子とは知らずに育った少年が、自分の出自を知るなかで産みの母や育ての母たちの思いを知り、成長してゆく物語。
中京テレビが取材制作し、数々の賞を受賞した特別養子縁組がテーマのドキュメンタリー番組をもとにドラマ化。

□出演者 中村蒼 南沢奈央 八木優希 鶴田真由 宮崎美子 室井滋 ほか

□ストーリー 両親の愛情に包まれ、お人好しで普通な19歳に成長した浪人生、山瀬健太はある日突然、自分が養子であることを知ってしまう。実の親と信じて疑いもしなかった父母とは血のつながりがなかった…。健太は自分の出自と産みの母のことを知りたいと、特別養子縁組の仲介を行ったNPO「スマイルベビー」を訪れる。



そこ様々な事情を抱えた妊婦達が身を寄せる駆け込み寺的な場所だった。自分で赤ちゃんを育てられない妊婦たちは、出産後すぐに「スマイルベビー」代表、奥田貴子の仲介で特別養子縁組を行い、戸籍上の実子として養父母に託す。

特別養子縁組は子どもの福祉のための制度。「ひとりでも多くの赤ちゃんの命を救いたい！幸せな人生を送らせてあげたい！」と日々奔走する貴子は、明るく豪快、全てを包み込む包容力の持ち主。そして自らも悩みながら養女を育てるシングルマザー。健太の出自を全て知る彼女に促されるまましばらく「スマイルベビー」で過ごすことになった健太は貴子や妊婦達とふれ合うなかで、生みの母、育ての母への新たな想いが芽生える。健太が望む“生みの母との再会”はかなうのか…。



- プロデューサー 栗田美和 藤原努 黒沢淳
- 脚本 吉田紀子
- 監督 谷口正晃

- 製作著作 中京テレビ放送